

(仮称) 津市産業・スポーツセンター建設に伴うアクセス道路
の整備について

1 趣旨

(仮称) 津市産業・スポーツセンターについては、様々なイベントの開催が予想され広域的に大規模な集客が見込まれており、平成23年9月に策定された「津市屋内総合スポーツ施設基本計画」において、アクセス道路として第1工区から第3工区までの3つの路線が整備計画箇所として位置付けられています。

しかし、近畿自動車道伊勢線の無料化社会実験の終了により津インターチェンジの利用者が激減したことや、国道23号中勢バイパスの納所交差点の立体化等、周辺道路の渋滞が緩和されたことから、現在のメッセウイング・みえのメインアクセス道路である市道北河路橋安東小学校線と第1工区である市道納所一色町第1号線を拡幅整備し、施設への円滑な交通の誘導を行うとともに、周辺住民の利便性の向上も図ります。

2 整備するアクセス道路の概要

(1) 市道北河路橋安東小学校線

メッセウイング・みえのメインアクセス道路である市道北河路橋安東小学校線について、主要地方道津芸濃大山田線から施設南端までの約730mの区間を、車道片側2車線の4車線道路とし、両側に歩道を設けるとともに、中央分離帯を設置し全幅22.25mで整備し、スムーズな誘導を図ります。なお、整備に関しては今年度に用地買収を行い、工事にも一部着手する予定であります。

(2) 第1工区（市道納所一色町第1号線）

施設の北側に隣接する市道納所一色町第1号線について、主要地方道久居河芸線から市道北河路橋安東小学校線までの約620mの区間（第1工区）を、車道2車線とし両側に歩道を設け、全幅13.5mで整備し、施設西側出入り口や第5駐車場との動線の確保を図ります。なお、整備に関しては今年度に用地買収を行い、工事にも一部着手する予定であります。

3 近畿自動車道伊勢線津インターチェンジ交通量の推移

年 月	津 I.C(入)	津 I.C(出)	比 率	備 考
平成 22 年 4 月	5,700	6,200	1.00	
平成 23 年 4 月	11,800	12,200	2.02	無料化実験中
平成 24 年 4 月	5,900	6,300	1.03	
平成 25 年 3 月	5,800	6,200	1.01	

注) 交通量は 1 日当たり平均台数
比率は平成 22 年 4 月を 1 とする

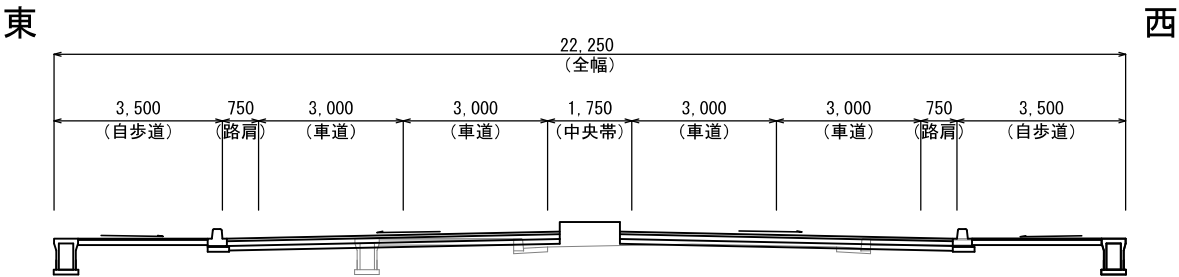


アクセス道路整備計画位置図



標準横断面図(案)

市道北河路橋安東小学校線



市道納所一色町第1号線
(第1工区)

